

2025 年度（令和 7 年度） ヒロシマ平和研究教育機構
広島短期滞在プログラム「HPP Fellowship」参加者募集要項

目的

ヒロシマ平和研究教育機構は、核兵器の廃絶に向けての役割を担うとともに、地球社会が直面する諸問題の解決にも寄与し、世界平和の創造・維持と地域社会の発展に貢献することを目指し、平和学・平和研究に携わる海外で活躍する若手研究者が実際に広島を訪れ、広島大学又は広島市立大学において研究活動を行うことを支援する広島短期滞在プログラム「HPP Fellowship」を設け、次のとおり参加者を募集する。

※ HPP: ヒロシマ平和研究教育機構の通称の英語表記(Hiroshima Peace Platform)の略

1 応募資格

- (1) 平和学又は関係領域での博士の学位を、原則として取得後5年未満の若手研究者
- (2) 人物及び学業が優秀と認められるもの
- (3) 広島滞在に係る研究成果の発信（日本語または英語）について意欲と能力を有すると認められるもの
- (4) 以下の研究テーマのいずれかに取り組んでいること
 - 原爆に係わる問題
 - 広島の被爆の記憶・継承問題
 - 核軍縮問題
 - 平和をめぐる諸問題

2 受入機関

- (1) 広島大学（平和センター・大学院人間社会科学研究科国際平和共生プログラム）
- (2) 広島市立大学（広島平和研究所・大学院平和学研究科）

3 募集人員

- (1) 広島大学（平和センター・大学院人間社会科学研究科国際平和共生プログラム） 1名
- (2) 広島市立大学（広島平和研究所・大学院平和学研究科） 2名

4 支給項目

受入機関ごとに、参加者の渡航及び滞在に係る費用の支給並びに大学施設等の提供を行う。
なお、詳細については、参加者の決定後に連絡する。また、研究費は支給しない。

【広島大学】

(1) 旅費

参加者の居住地の最寄りの国際空港から広島空港又は福岡空港までの往復航空券（羽田空港等を経由する場合を含む。）

※ エコノミークラスに限るものとし、日本国内の移動（空港から広島市内までの移動や

日本滞在中の国内移動）に係る経費は支給しない。

(2) 宿泊場所及び宿泊費

宿泊可能施設を提示する。

※ 宿泊料に係る経費は、受入機関で負担する。

(3) 滞在費

1 日あたり 3,000 円

(4) 厚生費

参加者名義の傷害保険、疾病保険等に参加するものとし、広島大学で経費を負担する。

(5) 受入機関で提供する施設及び研究支援

研究スペース、図書館及び E メールアカウント、教員からの研究アドバイス

【広島市立大学】

(1) 旅費

参加者の居住地の最寄りの国際空港から広島空港又は福岡空港までの往復航空券（羽田空港等を経由する場合を含む。）

※ エコノミークラスに限るものとし、日本国内の移動（空港から広島市内までの移動や日本滞在中の国内移動）に係る経費は支給しない。

(2) 宿泊場所及び宿泊費

受入機関の学生寮

※ 学生寮使用料は、受入機関で負担する。

(3) 滞在費

1 日あたり 3,000 円

(4) 厚生費

参加者名義の傷害保険、疾病保険等に参加するものとし、広島市立大学で経費を負担する。

(5) 受入機関で提供する施設及び研究支援

研究スペース、図書館及び E メールアカウント、教員からの研究アドバイス

5 滞在期間及びスケジュール例

【広島大学】

(1) 滞在期間

2026 年 1 月から 2026 年 3 月末までにおいて、1 か月以上 3 か月未満とする。

(2) スケジュールの例（1 月から滞在する場合）

2025 年 9 月下旬 選考結果の通知

2026 年 1 月 広島到着、研究開始

● 参加者による研究計画の発表、受入機関教員によるコメント・アドバイス実施

● 受入機関教員による講義への参加等

2026 年 2 月 研究中間報告

2026 年 3 月 最終報告及び報告書の提出

【広島市立大学】

(1) 滞在期間

2025 年 10 月から 2026 年 3 月末までにおいて、1 か月以上 3 か月未満とする。

(2) スケジュールの例（10 月から滞在する場合）

2025 年 8 月 選考結果の通知

2025 年 10 月 広島到着、研究開始

● 参加者による研究計画の発表、受入機関教員によるコメント・アドバイス実施

● 受入機関教員による講義への参加等

2025 年 11 月 研究中間報告

2025 年 12 月 最終報告及び報告書の提出

※ このほか、滞在日程によっては、12 月 21 日にヒロシマ平和研究教育機構が開催するシンポジウムにおいて研究報告をしていただく場合があります。

6 応募方法・提出書類

※ 日本語又は英語以外の外国語で書かれたものには、日本語又は英語の翻訳を添付すること

(1) 2025 年度 「HPP Fellowship」 申請書

※ ヒロシマ平和研究教育機構ウェブサイト(<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/kikouseturitu/>)

上で公開していますので、希望する受入先にあわせて広島大学用、広島市立大学用のいずれかをダウンロードのうえ、日本語または英語で必要事項を入力してください。

(2) 履歴書（書式自由）高校卒業以降

(3) 成績証明書（在籍又は出身大学の学長、学部長又は研究科長が作成したもの）

(4) 学位証明書

(5) 推薦状（2 通）

※ 推薦状の様式をヒロシマ平和研究教育機構ウェブサイトからダウンロードし、推薦者にて日本語または英語で記入のうえ、推薦者から直接(info@hpf-peace.jp)に提出してください。

7 応募期限

【広島大学】

2025 年 8 月 25 日（月）

【広島市立大学】

2025 年 7 月 21 日（月）

8 応募書類提出先

応募に必要な書類を、PDF 形式のファイルへ変換し、ヒロシマ平和研究教育機構に E メールにより提出する。(info@hpf-peace.jp)

9 選考

書類選考による。

インターネットを利用した面接を実施することがある。この場合、日時は応募者と調整する。

10 選考結果の通知

選考の結果は、応募期限から 1 か月以内に応募者のメールアドレスに通知する。

※ 結果の理由に関するお問い合わせには応じかねます。

11 問い合わせ先

広島県広島市中区大手町四丁目 1 番 1 号 大手町平和ビル 9 階

一般社団法人ヒロシマ平和研究教育機構

Email: info@hpf-peace.jp